



初秋の候、地元の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。進路に悩まされました台風10号が通過しましたが、幸いにも高知県では大きな被害もなく安心しました。まだまだ残暑厳しい日々が続いております。皆様方の体調にはくれぐれもお気をつけて下さい。また、日頃より石見橋修繕工事におきまして、ご協力大変ありがとうございます。

工事も地元の皆様のご協力のおかげで順調に進んでおります。8月度の施工としては、鋼製けたを補強する工程が鉄建ブリッジの工場で作成した補強材（端対傾構）を両橋台側に取付け補強完了となりました。9月は床版の型枠・鉄筋組立作業を経てコンクリート打設となり、その後橋梁の付属物（排水溝や伸縮装置）の設置となります。

### 工事の施工状況

#### 橋けた端部の補強材（端対傾構）の取付

慎重な作業です。精密な製作で無難に取付



#### 取付完了（丈夫そうです）

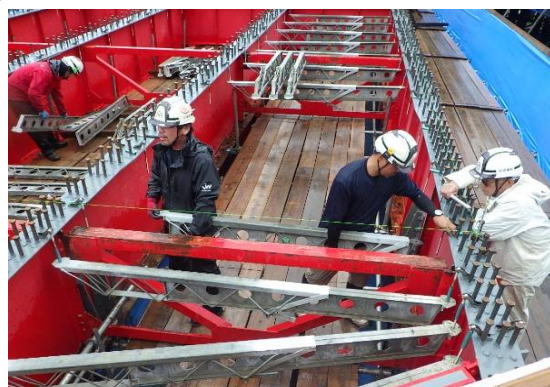
橋けたが橋台に架かる部分の連結部材です。新しく製作しました。



### 型枠・支保工の組み立て状況



支保工部材（ペコビーム）の設置です。この部材でコンクリートが固まるまでの重量を支えます



床版型枠の設置です。橋が出来上がったら底面はあまり見る事は無いと思いますが、なかなか形状が複雑で大工さんも苦労しています。

## 石見橋周辺のドローンによる空撮写真

仁淀川が台風の影響で少し水が出ていますが、石見地区のきれいな風景です。



橋梁床版の型枠がだいぶ張られてきています。あと両サイドの部分のみとなって来ました。上空からの写真では、床版底面の形状が良くわかります。型枠作業が終わると 鉄筋⇒コンクリート作業へと移っていきます。なるべく早く石見橋が通れるよう頑張っています。

